

## 平成 14 年度 第 5 回 理事会抄録

日時：平成 14 年 12 月 21 日（土）PM 13：00～18：50

場所：（社）日本作業療法士協会 7 階会議室

出席：杉原（会長）、佐藤（剛）、中村（春）、（副会長）、  
荻原（事務局長）、富岡、長谷川、古川（監事）、香山、  
鶴見、中村（茂）、早川（昭）、日垣、曳地、比留間、（常  
務理事）、岩瀬、大丸、片岡、徳永、長尾、山田、山根、  
山本、（理事）、石塚、浅井、小林、塚原、奈良、東、毛  
束、岩崎、佐藤（善）（部・委員長）、大嶋（士会連絡協  
議会長）

### 審議事項

1. 平成 15 年度会員管理データシステムモデル士会募集案につ  
いて（奈良調査部長）募集についての費用面のルール、  
経費の見積りについて説明。システム保守にかかる費用負  
担に関して協会が負担する。承認  
負担の割合は、来年度は提案どおり士会を A、B、C の  
3 つに分けて運用していく。期間については、士会の現状  
を見て最終的に完全自己負担を目指す。承認
2. 平成 15 年度表彰者（案）について（荻原事務局長）協会  
表彰 7 名と功労表彰 9 名。副賞を従来のブックカバーから  
ギフトカタログに換える提案について、今年度は従来のま  
ま継続し、来年度再度検討する。承認
3. 学会関連規約改定（案）について（荻原事務局長）定款  
施行規則第 6 章 学会運営の手引き 演題採否決定の手引  
き 演題審査委員選考基準の規約集への新規収録の検討に  
ついて提案・説明 承認
4. 倫理委員会（仮称）関連について（早川福利部担当理事）  
活動計画に関連する活動経過の概要の説明 設置準備の現  
況と福利部の考え方として組織の検討、倫理規定、事例集  
などについて説明。事例集に関しては、今回調査結果を、  
調査協力いただいた各士会等に提示。概要を協会ニュース  
等に掲載。事例集の作成については、設置が予定されてい  
る倫理委員会（仮称）に委ねる。承認
5. 平成 15 年度主要目標（案）について（毛束企画調整委員  
長）変更点を中心に説明。主題について具体的な対応策と  
して 4 点、長期的な活動計画の実施に関連して 13 項目を  
説明 4 点の中の 2 番は委員会を単独で立ち上げる。4 番

については制度を含めた文言に換え、責任部署は明示するという修正を加える。承認

6. 平成 15 年度活動内容（案）及び予算（案）について（石塚財務部長）予算案としての提出でなく予算要求額としての説明。各担当理事より活動内容、予算について要点説明。

7. 作業療法士教育の最低基準（答申案）、臨床実習の最低基準（答申案）について（小林教育部長）

承認

8. 作業療法ガイドラインについて（浅井学術部長）

ガイドラインの全体の流れを説明。特に骨子について、1月11日までに学術部か事務局に全員の意見を寄せる。

継続審議

9. 福祉用具プランナー養成研修、障害者ケアマネージメント研修会について（塚原事業部長）

協会として福祉用具プランナー養成研修会の継続について考慮すると、その必要性等の点において問題があり、打ち切ることとする。承認

障害者ケアマネージメントの研修会を開催してきているが、研修の継続について疑問であり、一たん休止する。承認

10. 愛知県内精神科病院の入院患者の病院内業務報道に関する意見書（案）について（早川精神問題理事担当）11月15日付け新聞報道について、いつ、どこにということとははっきりしていないが、意見書が必要であればとのこと、たたき台を作った。この扱いについて検討。施設の調査等を含めて12月22日に精神科障害問題理事と三役との間で検討する。継続審議

### 報告事項

1. 機関誌値上げについて（石塚財務部長）紙代の値上げの予定と原稿のページ数の増加により、10円の値上げが打診されたが、5円の値上げで交渉し、290円とした。

2. 生涯教育制度に向けての進捗状況、ICFに関連した全書補遺原稿、教育関連資料調査報告（小林教育部長）

3. 介護報酬見直しについて（東保険部長）平成15年度の介護報酬はマイナス2.3%、施設系を中心に全体的に引き下げとなる。通所リハビリテーション報酬単の見直し案、介護老人保健施設の報酬単の見直し案、審議スケジュール等の報告

4. その他

第38回学会（長野）開催概要（富岡監事）

会期 2003年6月25日から6月27日、参加しやすいように金土日とした。予算案としては財政的に厳しいので質素にする方向。

**6月のシンガポールの学会（佐藤副会長）**

オンライン登録が1月17日に延期。理事に参加要請。

**広報ビデオ企画シナリオ（案）**（山本広報担当理事） 2月、3月にロケを行って編集し、5月に完成予定というスケジュール。各理事意見を1月10日までに担当に提示する。

**「介護保険施設における『個別リハビリテーション計画書の様式（案）』**（比留間保険部担当理事）

たたき台について（社）日本理学療法士協会、日本語聴覚士協会とで検討する。